

あお

いろ

くに

おう

# 青色の国の王さま

- A5版 -

さかい かなこ



あおいろくに おう  
青色の国の王さま



「ていやーつとおうつ。  
わたしはあおいろのくにおうさまである。  
バケモノめ、このけんでひとつきにくれる。  
かくこしろ。」

かんたくんです。  
きょうはおじちゃんのおうちでおるすばん。  
おかあさんはすずこおばさんのおみまいで  
びょういんにいっています。

それでもさびしくありません。  
だいすきなぬいぐるみのココすけといっしょに  
ほうけんごつこのまっさいちゅうなのですから。


「とりやーっ。」  
けんをふりあげたそのとき、  
ココすけがきからおちそうになりました。  
てをのばしたかんたくん。

たいへんです。ふたりともまっさかさま。



ひ  
ゆ  
う  
う  
う  
う  
う  
う  
ん





ぶよおおんつ。  
おちたのはなんとおおきなクモのすのうえ。

「カンタサマー、 ココスケサマー。」  
しろいクモたちがはしってきます。

「しろクモちゃん、どうしたの。」

あれ、ぼくおきてるのにクモのせかいにきちやったよ。」

かんたくんがおどろくのもむりはありません。  
クモのせかいはだれもがあそびにこれるふしぎのせかい。  
ただし、ねむっているときだけだからです。

「キンキュウジタイ ナノデス。」

クワシクハ クモダイジンガ オハナシシマス。」

「トニカク オシロヘ イソギマシヨウ。」

ワレワレニ ツイテキテ クダサイ。」

「ニヤアアアン！」

かんたくんよりさきにココすけがげんきよくへんじをしました。

クモのせかいではぬいぐるみのココすけも  
ちやあんといきてうごくのです。

ためしよみ

は

ここまでです